

国道288号「富久山バイパス」部分開通



国道288号は福島県こおりやまし郡山市を起点とし、ふたばまち双葉郡双葉町に至る延長約75kmの幹線道路です。

本路線は、郡山市と浜通りを結ぶ幹線道路であり、また、通勤・通学など、日常生活においても重要な役割を担っています。

しかしながら、郡山市富久山町地内は、朝夕には著しい渋滞が発生するなど円滑な交通に支障をきたしておりました。



このため、福島県では、平成11年度から全体延長1.7kmの富久山バイパス事業（4車線）に着手し、このたび郡山東バイパス接続部から阿武隈川を渡る延長950m区間（暫定2車線）が平成22年2月13日（土）に供用することが出来ました。

このバイパスの開通により、国道4号までの交通渋滞が緩和されるとともに、磐越自動車道郡山東インターチェンジへのアクセス性が向上いたします。また、郡山・阿武隈地域の産業振興はもとより広域観光や地域間交流など、本県の活力にも大きく寄与するものと期待しております。

今後も、引き続き早期の全線開通を目指し、事業を進めてまいります。



<交通渋滞状況>

